

第 41 回（2022 年度第 3 回）CPD 運営委員会議事録

日時：2022 年 9 月 29 日（月）13:00 ～ 14:30

場所：Zoom 会議

出席者：（順不同、欠席者下線）

須藤亮委員長（会長）、石原直幹事（副会長）、高木真人委員（副会長・CPD 委員長）、奥津良之委員（ECE 委員長）、原龍雄委員（広報委員長）、尾崎章委員（CPD 幹事）、柳川博之委員（CPD 委員）、渡邊誠委員（ECE 幹事）、島田敏男氏（日本工学会事務局）、北村守理事（ゲスト）、東雄一理事（ゲスト）
（アンダーラインは欠席）

議 題

0. 委員会名簿の確認について
1. 前回議事録（7/25）の確認について
2. 各委員会報告（CPD、ECE、広報）
3. 2022 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウムの企画
4. 世界エンジニアリングデー記念シンポジウム
5. その他

配布資料

- 0-1：第 41 回（2022 年度第 3 回）CPD 運営委員会（本紙）
- 0-2-1：CPD 協議会会員名簿（2022 年 9 月 29 日）
- 0-2-2：CPD 協議会役員・委員名簿（2022 年 9 月 29 日）
- 0-3：各委員会名簿（2022 年 9 月 29 日）
- 1：第 40 回（2022 年度第 2 回）CPD 運営委員会議事録（案）（2022.7.25）
- 2-1-1：令和 4 年度第 2（第 75 回）CPD プログラム委員会議事録ドラフト r1（2022.9.12）
- 2-1-2：資料 2-4-1 日本工学会 CPD ガイドラインドラフト案 r1 20220420
- 2-1-3：資料 2-4-2 日本工学会 CPD ガイドラインの改定
- 2-2-1：2022 年度第 2 回 CPD 広報委員会メール開催議事録
- 2-2-2：CPD 一口メモ No.15
- 3：2022 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウム企画
- 4：第 4 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム

議 事

1. 委員会名簿確認

CPD 協議会、各委員会の委員名簿（2022.9.29 現在）を確認した。
電子情報通信学会からの CPD 協議会委員、CPD プログラム委員会委員、ECE プログラム委員会委委員が NTT ドコモの太田賢氏に交代となる。

2. 前回議事録確認

石原幹事より、「資料 1：第 41 回（2022 年度第 3 回）CPD 運営委員会議事録（案）（2022.7.25）」の説明があり、前回議事録が確認された。

3. CPD プログラム委員会報告

高木委員長から、「令和 4 年度第 2（第 75 回）CPD プログラム委員会議事録ドラフト r1

(2022.9.12)」、「資料 2-4-1 日本工学会 CPD ガイドラインドラフト案 r1 20220420」、「資料 2-4-2 日本工学会 CPD ガイドラインの改定」について説明があった。特に、社会ニーズを満たしたリカレント教育の議論を行っているが、今年の「2022 年経済財政白書」には、日本のリカレント教育が社会ニーズを満たしていないという OECD の調査結果が掲載されており問題視されているとの説明があった。次の様な議論があった。

- ・ 定量データとしては初めてではないか。
 - ・ 第 6 次基本計画での議論はまだ抽象的で特にデータは無かった。
 - ・ ちゃんと調べる必要があり、須藤委員長が NSTEP に当たってみる。
 - ・ 今後の議論では、方向性、多様性、マインドセットの変革を論点に。
 - ・ 社会的背景（雇用流動性の高い社会・終身雇用性）を考慮して議論。
- などの意見があった。なお、そろそろドラフト作成に取り掛かる段階にある。

4. ECE プログラム委員会報告

奥津委員長より、SICE プロセス塾が、10/7 開講～来年 6 月まで、IEICE 電気・電子技術者教育が 10/7 開講～来年 3 月まで、でスタートし、両者ともハイブリッド方式を導入することが報告された。また、AI2oT が新たにエレクトロニクス実装学会主催で 8 月にスタートしたことが報告された。

5. CPD 広報委員会報告

原広報委員長より、資料 2-2-2 を使って第 15 回 CPD 「一口メモ」の紹介があり、意見交換を行った。今回は、「会社員の継続学習」をテーマに、世界エンジニアリングデー記念シンポジウムのテーマから自己学習のテーマを選び、学会の場を利用して 5 年先に向けて学習することを勧めている。関連して、「ホームページ掲載の記事を如何に多くに閲覧してもらうか」が重要な視点であることが議論された。

6. 世界エンジニアリングデー記念シンポジウム

高木委員より、資料 4 を使って、2023 年 3 月 4 日開催の第 4 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムの準備状況の説明があった。第 1 部「技術者の役割・未来」については、若手技術者と指導者の両方に話してもらうこと、第 2 部「未来を拓く工学」については、社会問題解決に焦点を当てて登壇者のアレンジを進めていることが報告された。今週～来週で一次調整が行われるとのことである。

7. 2022 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウムについて

開催日までの時間的余裕が少ないことから、準備を急ぐこととし、以下の議論があった。

- 1) シンポジウムのテーマは、「共創・双方向リカレント教育へのチャレンジ」（前回の高木委員の提案）とする。
 - 2) ECE プログラムを報告してもらったら、電気・電子高度技術者が良いのでは。
 - 3) 廣崎さんに ECE プログラムの立ち上げ、2015 世界工学会議での人材育成なども含めて基調講演をお願いしてはどうか。⇒石原がコンタクト。
 - 4) リカレント教育・継続教育がテーマなら NTT 寒川氏に頼めるのでは。
 - 5) ビジネスにより過ぎない視点から、文科省の DX 教育プログラム（理科大）も候補。
- 以上の議論の結果、運営委員会メンバーに、1 つ以上のリカレント教育の実施例を 1 週間以内に事務局に提出してもらうこととした。

また、今年の CPD 協議会公開シンポジウムの開催日を決定した。

（第 1 候補）2022 年 11 月 17 日（木）15 時～17 時、オンライン

(第2候補) 2022年11月22日(火) 15時～17時、オンライン

8. 次回開催予定について

次回は、2022年11月4日(金) 10時～12時に開催することとした。

以上